



2021年2月5日

各 位

会社名 K u d a n 株式会社  
代表者名 代表取締役 CEO 項 大雨  
(コード番号 4425 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 CFO 飯塚 健  
(TEL. 03-4405-1325)

インド工科大学ボンベイの自動運転車開発チームの  
スポンサー就任に関するお知らせ

当社は、2021年1月より、自動運転分野をリードするグローバル企業に並び、IIT Bombay (インド工科大学ボンベイ) に所属している自動運転車開発チーム『Team SeDriCa』(以下 SeDriCa) のスポンサーに就任したことをお知らせいたします。これは、自己位置推定技術を提供する唯一のスポンサーとなります。本スポンサーシップを通じて、当社は Lidar SLAM<sup>※1</sup> ソフトウェアを提供し、インドの特定区域内における運転手の介入を想定しない自動運転車、いわゆる、自動運転レベル4に相当する自動運転車の開発に向けて、SeDriCa を積極的且つ継続的にサポートしてまいります。



当社は、様々な自律型ロボットメーカーのみならず、グローバルでの自動車OEMにも SLAM ソフトウェアを提供しています。当社の GrandSLAM<sup>※2</sup> を活用することで、Lidar やカメラに加え、IMU、GPS、その他のセンサを組み合わせながら、自動運転に必要な精緻な点群地図を作成し、リアルタイムで自己位置推定を可能にします。

今後も、最新技術を用いた当社の Lidar SLAM ソフトウェアを通じて、世界有数の教育・研究機関であるインド工科大学ボンベイのチーム SeDriCa の自動運転プロジェクトを支援してまいります。なお、本チームの取り組みや開発成果により、Continental、NVIDIA、Texas Instruments、Velodyne など、自動運転分野におけるリーディングカンパニーがスポンサーとして賛同しています。

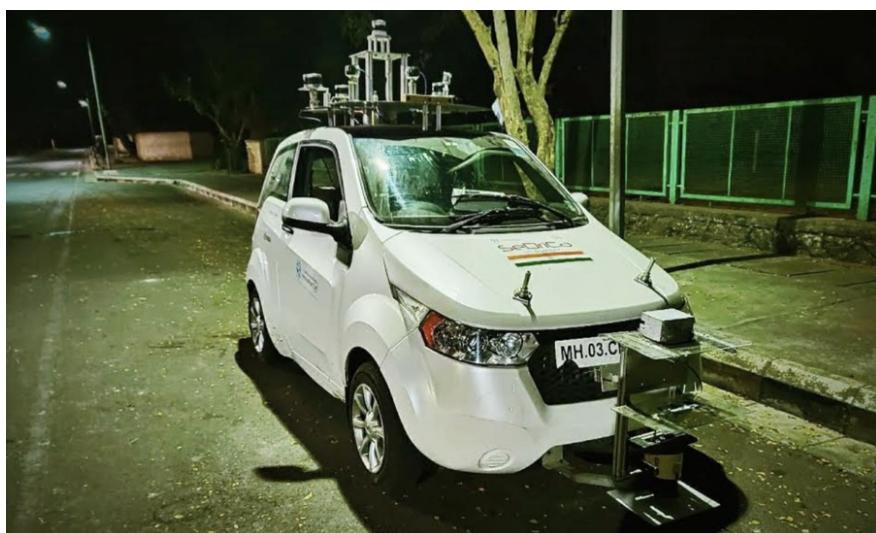


SeDriCa メンバー (Intelligent Ground Vehicle Competition にて)

2017 年に、SeDriCa は、全世界の自動運転車開発チームが参加する『第 25 回 Intelligent Ground Vehicle Competition (IGVC) <sup>※3</sup>』で優勝した実績があります。その後、現在の自動運転プラットフォームの開発を開始し、インド最大手自動車 OEM が主催する『Mahindra RISE Challenge』に参加しています。

SeDriCa は、インドの道路環境でも走行可能で、且つ自動運転レベル 4 を備えたインド初の自動運転車の開発を目指しており、当社は、その開発実現を後押しするため、スケーラブルで高精度な地図の作成及びこれらの地図上での自己位置推定を可能とする技術として Lidar SLAM のソフトウェアを提供いたします。

本スポンサーシップを通じて、当社は、自動運転車にとって最も変化に富んだチャレンジングなインドの道路環境で自社のソフトウェアの性能を実証し、当社の注力分野の一つである自動運転領域におけるさらなる事業拡大を図ってまいります。



SeDriCa が開発中の自動運転車

Team SeDriCa に関する情報は、下記サイトをご確認ください。

<https://www.umiciitb.com/competitions/SeDriCa>

※1 : SLAM (Simultaneous Localization and Mapping)

センサ情報から周辺環境マッピングと自己位置認識を同時にリアルタイムで行う技術。Kudan では、Lidar とカメラの両方のセンサによる SLAM 技術を保有しており、さらにそれらを組み合わせることで、低レイテンシ・高精度・高安定性をさらに高めることに成功。

※2 : GrandSLAM

Kudan の自己位置推定及び環境地図作成ソフトウェアの総称。高精度、低レイテンシ、高堅牢性、安定性など、ソフトウェアの基本機能だけでなく、大規模マップへの拡張や、他システムとの統合、クロスプラットフォームなどに対応する商用グレードの性能を備えている。

詳細 URL : [https://www.kudan.io/jp/our\\_technology](https://www.kudan.io/jp/our_technology)

※3 : Intelligent Ground Vehicle Competition (IGVC)

自動運転などの先端技術をテーマとした教育・研究機関中心のオーケランド大学主宰の開発コンペティション。世界各国の大学・教育機関のチームが参加し、技術力・実践的な環境でのパフォーマンスを競う。

詳細 URL : <http://www.igvc.org/index.htm>

## 【Team SeDriCa @IIT Bombayについて】

Unmesh Mashruwala Innovation Cell (UMIC) は、IIT Bombay の技術チームで、陸・空両方での自動運転の開発に特化しています。なかでも、SeDriCa チームは、インド国内の非常に整備されていないような環境にも対応できる、インド初のレベル 4 相当の自動運転車の開発を目指しています。前述の通り IGVC や Mahindra RISE Challenge に参加し、優秀な成績を残しています。

詳細な情報は、Unmesh Mashruwala Innovation Cell (<https://www.umiciitb.com/>) をご参照ください。

## 【Kudan株式会社について】

Kudan (東証上場コード: 4425) は機械（コンピュータやロボット）の「眼」に相当する人工知覚 (AP) のアルゴリズムを専門とする Deep Tech (ディープテック) の研究開発企業です。人工知覚 (AP) は、機械の「脳」に相当する人工知能 (AI) と対をなして相互補完する Deep Tech として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudan は高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与える Deep Tech に特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudan のウェブサイト (<https://www.kudan.io/?lang=ja>) をご参照ください。

### ■会社概要

会 社 名： Kudan 株式会社

証券コード： 4425

代 表 者： 代表取締役 CEO 項 大雨

### ■問い合わせ先

ir@kudan.eu